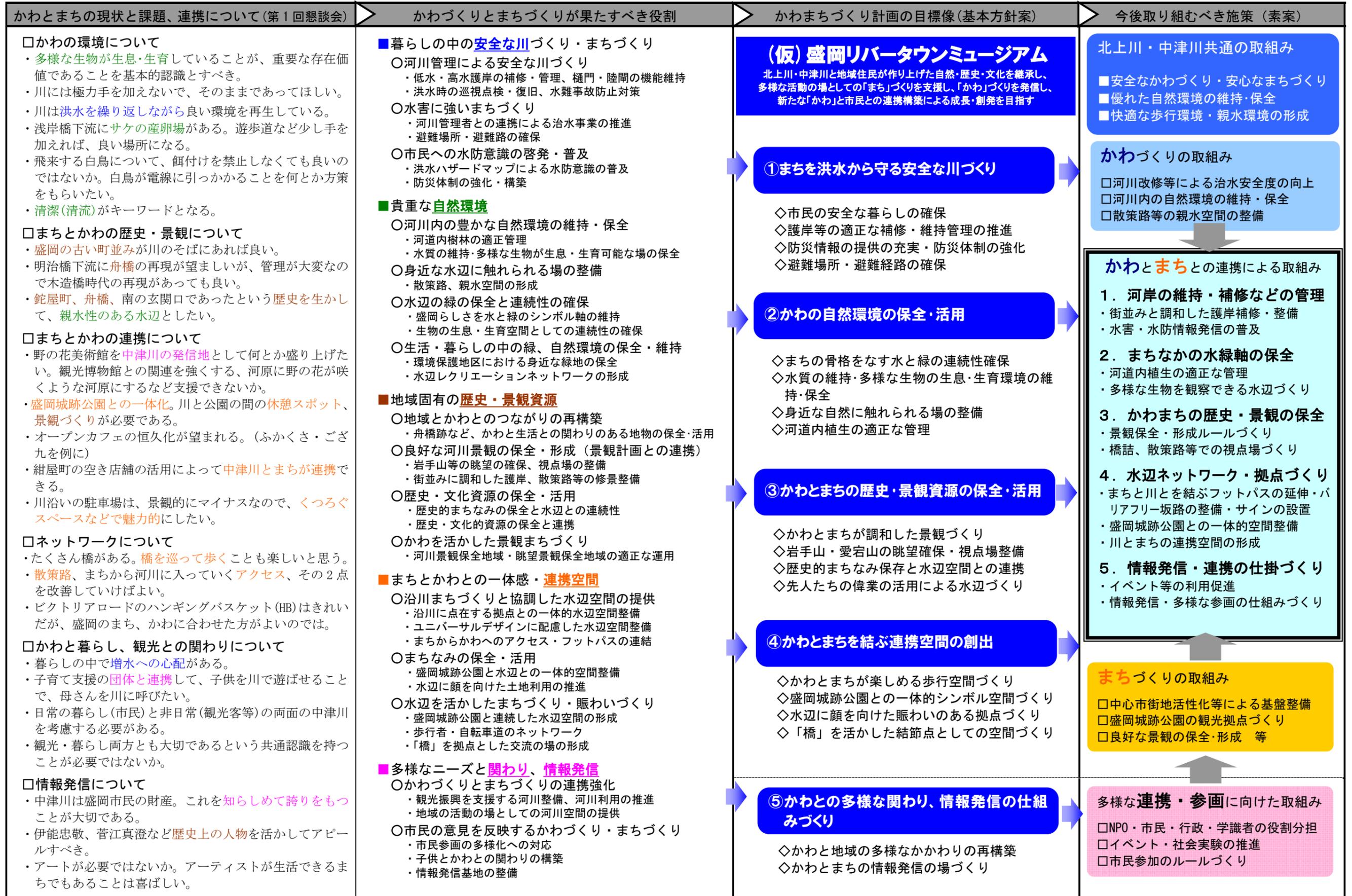


盛岡地区かわまちづくり計画の骨子(案)について

1) かわまちづくり計画の目標像(案)



(2)かわまちづくり計画の基本方針(案)

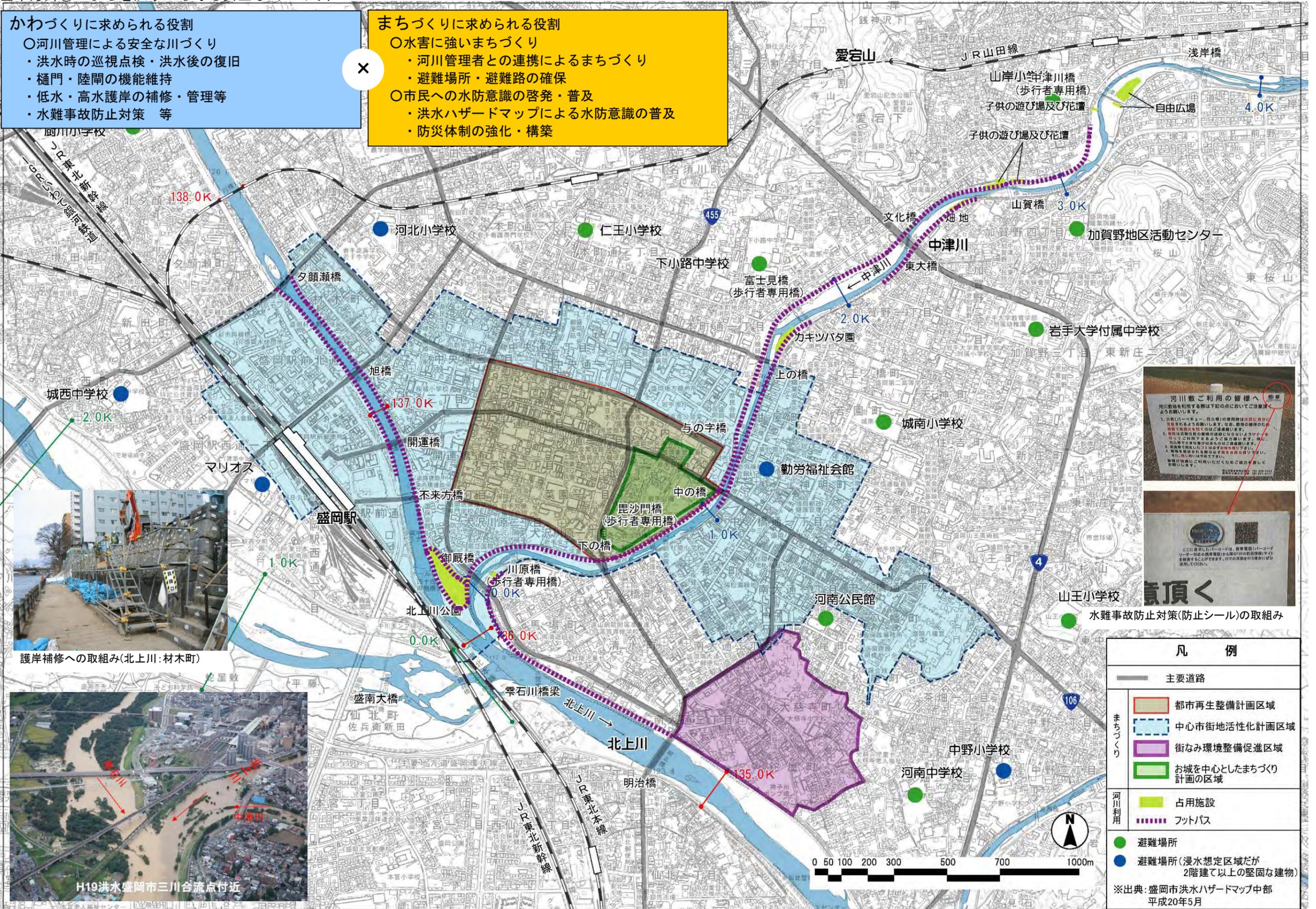
〈基本方針①：まちを洪水から守る安全な川づくり〉

かわづくりに求められる役割

- 河川管理による安全な川づくり
 - ・洪水時の巡視点検・洪水後の復旧
 - ・樋門・陸閘の機能維持
 - ・低水・高水護岸の補修・管理等
 - ・水難事故防止対策 等

まちづくりに求められる役割

- 水害に強いまちづくり
 - ・河川管理者との連携によるまちづくり
 - ・避難場所・避難路の確保
- 市民への水防意識の啓発・普及
 - ・洪水ハザードマップによる水防意識の普及
 - ・防災体制の強化・構築



水難事故防止対策(防止シール)の取組み

| 凡 例 | |
|-----|----------------------------|
| — | 主要道路 |
| ■ | 都市再生整備計画区域 |
| ■ | 中心市街地活性化計画区域 |
| ■ | 街なみ環境整備促進区域 |
| ■ | お城を中心としたまちづくり計画の区域 |
| ■ | 河川利用 |
| ■ | 占用施設 |
| ● | フットパス |
| ● | 避難場所 |
| ● | 避難場所(浸水想定区域だが2階建て以上の堅固な建物) |

※出典：盛岡市洪水ハザードマップ中部
平成20年5月



護岸補修への取組み(北上川:材木町)



H19洪水盛岡市三川合流点付近

〈基本方針②：かわの自然環境の保全・活用〉



かわづくりに求められる役割

- 河川内の豊かな自然環境の維持・保全
 - ・河道内樹林の適正管理
 - ・水質の維持・多様な生物が生息・生育可能な場の保全
- 身近な水辺に触れられる場の整備
 - ・散策路、親水空間の形成

まちづくりに求められる役割

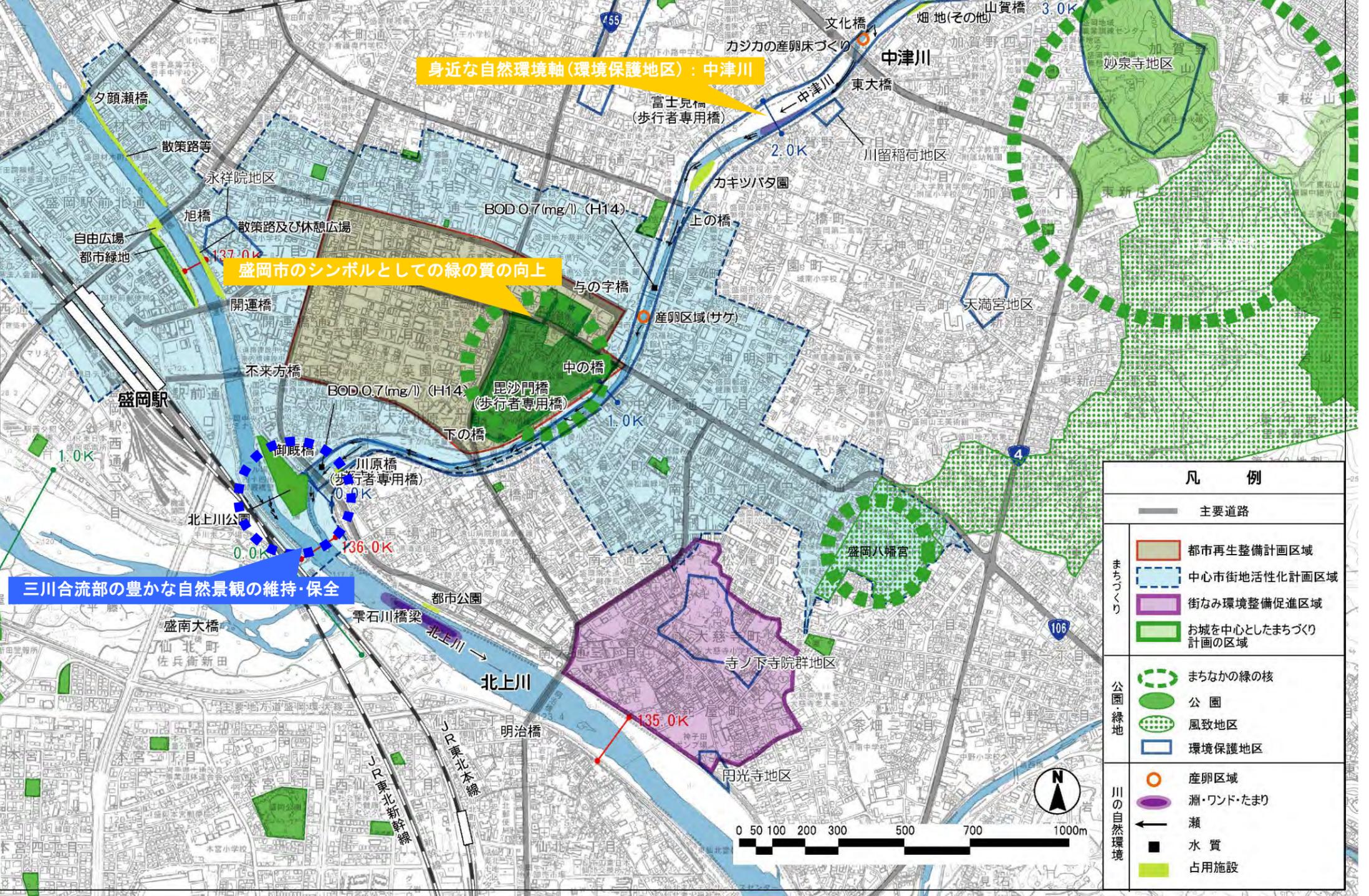
- 水辺の緑の保全と連続性の確保
 - ・盛岡らしさを水と緑のシンボル軸の維持
 - ・生物の生息・生育空間としての連続性の確保
- 生活・暮らしの中の緑、自然環境の保全・維持
 - ・環境保護地区の身近な緑地の保護
 - ・水辺レクリエーションネットワーク



河道内に繁茂する樹林(三川合流部)



河道内樹林(上:北上川 中:中津川)
盛岡城跡公園を借景とする緑(下:中津川)



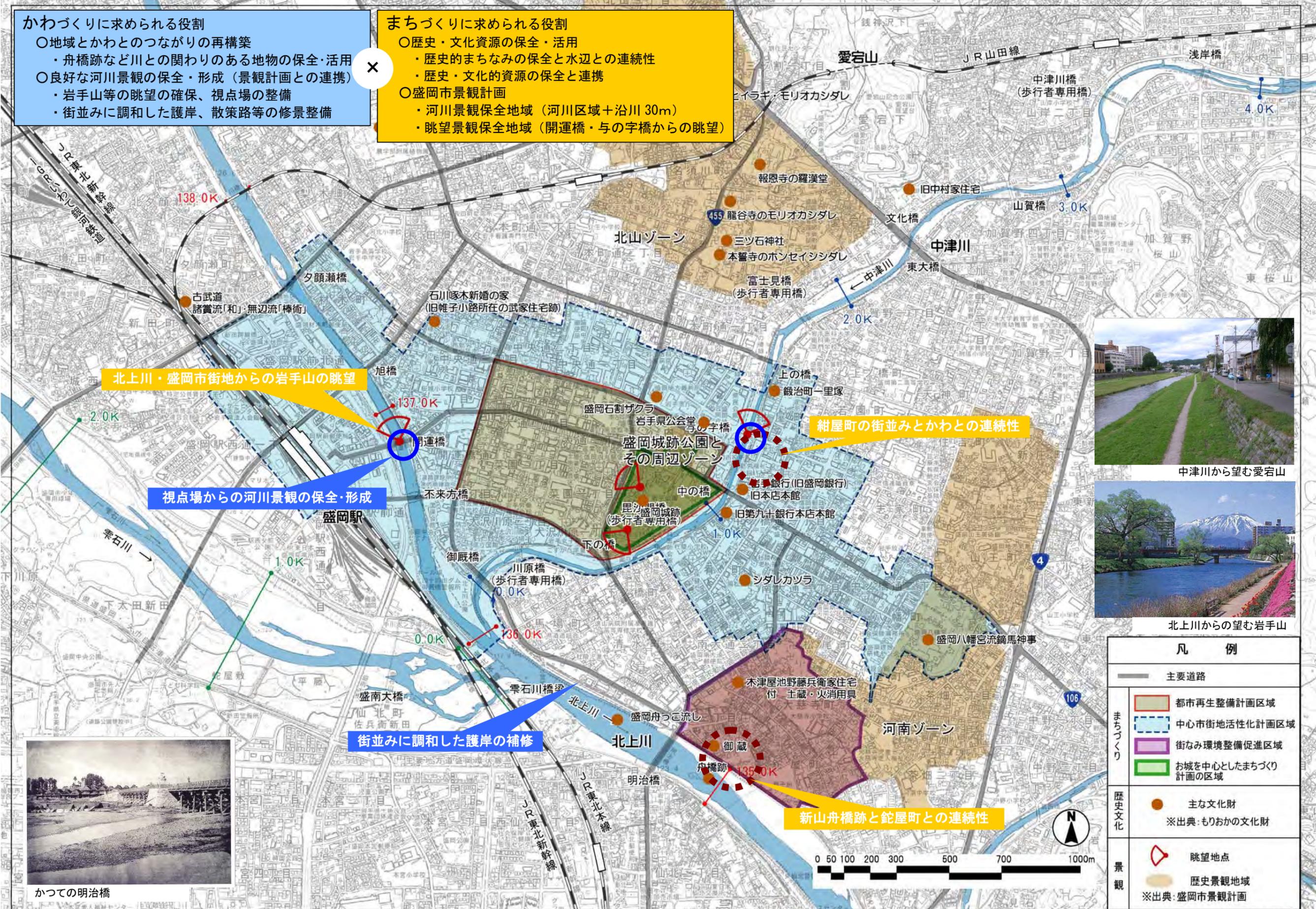
〈基本方針③：かわとまちの歴史・景観資源の保全・活用〉

かわづくりに求められる役割

- 地域とかわとのつながりの再構築
 - ・舟橋跡など川との関わりのある地物の保全・活用
- 良好な河川景観の保全・形成（景観計画との連携）
 - ・岩手山等の眺望の確保、視点場の整備
 - ・街並みに調和した護岸、散策路等の修景整備

まちづくりに求められる役割

- 歴史・文化資源の保全・活用
 - ・歴史的まちなみの保全と水辺との連続性
 - ・歴史・文化的資源の保全と連携
- 盛岡市景観計画
 - ・河川景観保全地域（河川区域＋沿川30m）
 - ・眺望景観保全地域（開運橋・与の字橋からの眺望）



北上川・盛岡市街地からの岩手山の眺望

視点場からの河川景観の保全・形成

街並みに調和した護岸の補修

紺屋町の街並みとかわとの連続性

新山舟橋跡と鉦屋町との連続性



中津川から望む愛宕山



北上川からの望む岩手山



かつての明治橋

| 凡 例 | |
|--------|---|
| — 主要道路 | |
| まちづくり | 都市再生整備計画区域 |
| | 中心市街地活性化計画区域 |
| | 街なみ環境整備促進区域 |
| | お城を中心としたまちづくり計画の区域 |
| 歴史文化 | ● 主な文化財 ※出典：もりおかの文化財 |
| | ◁ 眺望地点 |
| 景観 | ■ 歴史景観地域 ※出典：盛岡市景観計画 |

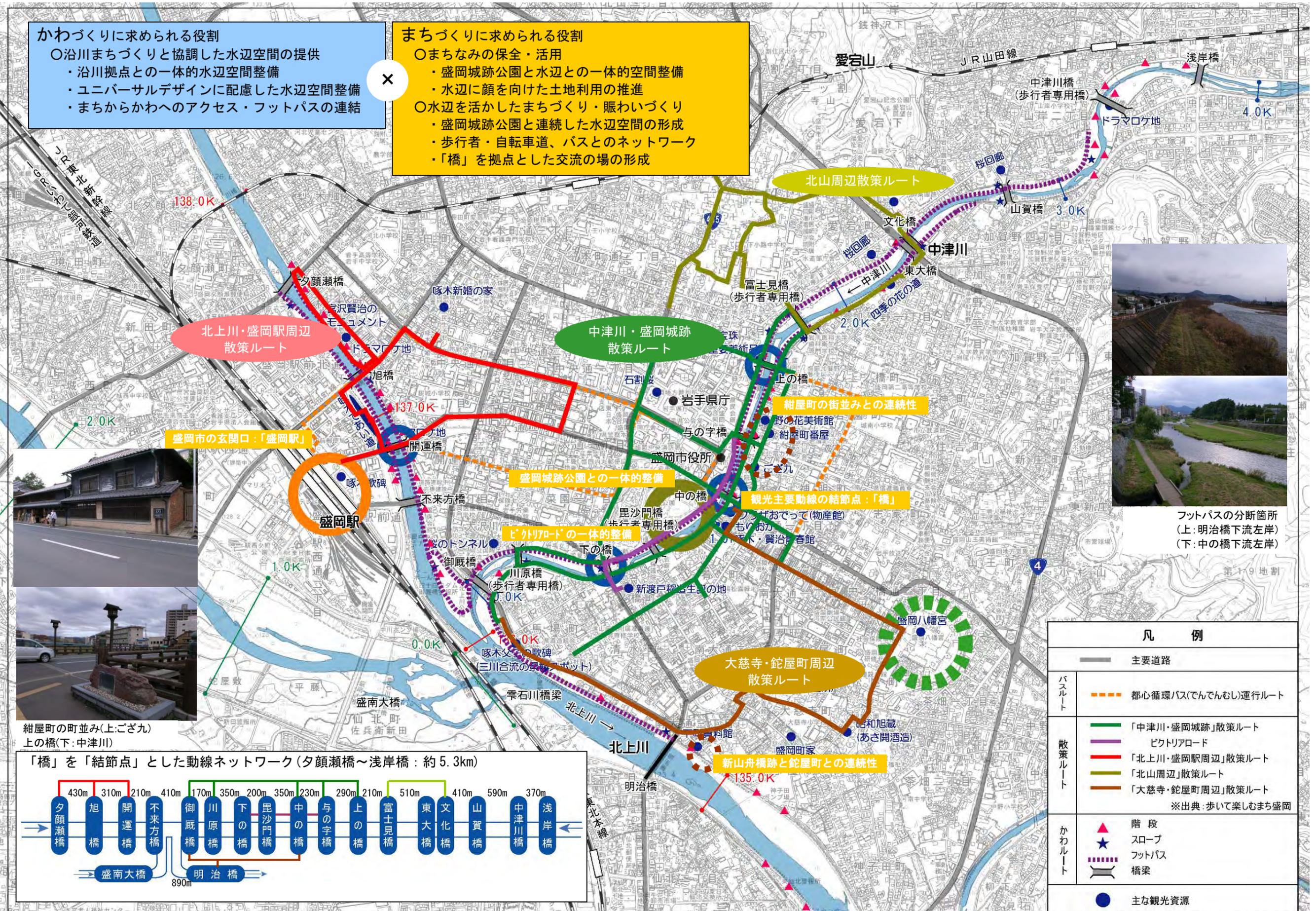
〈基本方針④：かわとまちを結ぶ連携空間の創出〉

かわづくりに求められる役割

- 沿川まちづくりと協調した水辺空間の提供
 - ・沿川拠点との一体的水辺空間整備
 - ・ユニバーサルデザインに配慮した水辺空間整備
 - ・まちからかわへのアクセス・フットパスの連結

まちづくりに求められる役割

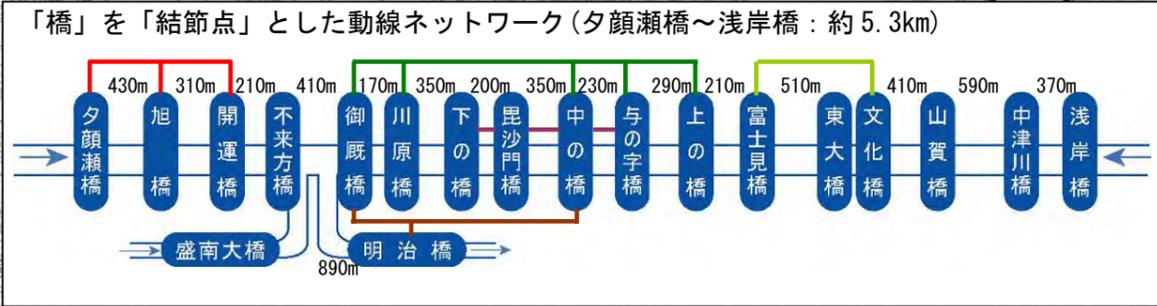
- まちなみの保全・活用
 - ・盛岡城跡公園と水辺との一体的空間整備
 - ・水辺に顔を向けた土地利用の推進
- 水辺を活かしたまちづくり・賑わいづくり
 - ・盛岡城跡公園と連続した水辺空間の形成
 - ・歩行者・自転車道、バスとのネットワーク
 - ・「橋」を拠点とした交流の場の形成



フットパスの分断箇所
(上: 明治橋下流左岸)
(下: 中の橋下流左岸)



鉦屋町の町並み(上: ござ丸)
上の橋(下: 中津川)

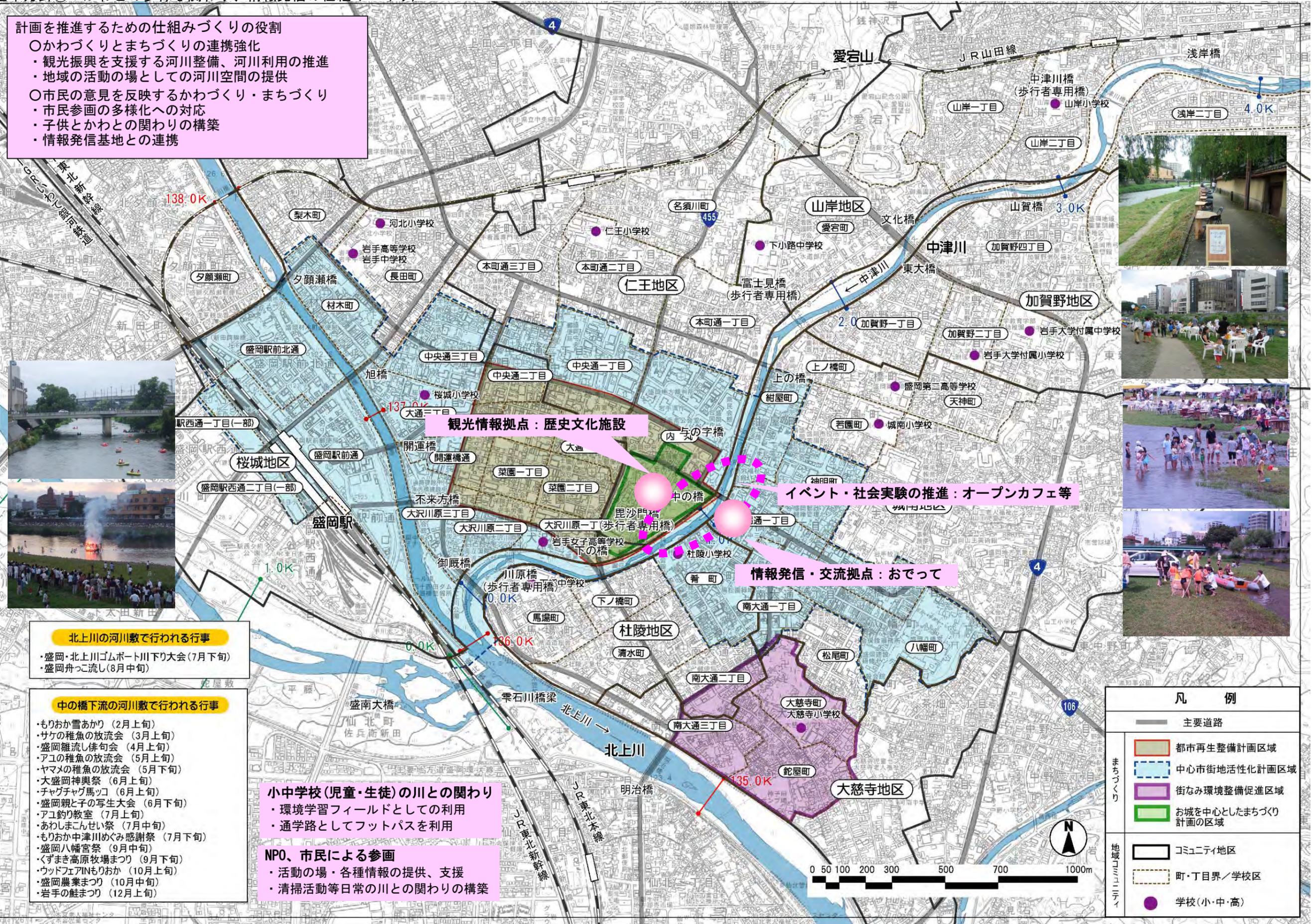


| 凡 例 | |
|-----------------|---------------------|
| — | 主要道路 |
| — | バスルート |
| — | 都心循環バス(でんでんむし)運行ルート |
| — | 散策ルート |
| — | 「中津川・盛岡城跡」散策ルート |
| — | ビクトリアロード |
| — | 「北上川・盛岡駅周辺」散策ルート |
| — | 「北山周辺」散策ルート |
| — | 「大慈寺・鉦屋町周辺」散策ルート |
| ※出典: 歩いて楽しむまち盛岡 | |
| ▲ | 階段 |
| ★ | スロープ |
| — | フットパス |
| — | 橋梁 |
| ● | 主な観光資源 |

〈基本方針⑤：かわとの多様な関わり、情報発信の仕組みづくり〉

計画を推進するための仕組みづくりの役割

- かわづくりとまちづくりの連携強化
 - ・観光振興を支援する河川整備、河川利用の推進
 - ・地域の活動の場としての河川空間の提供
- 市民の意見を反映するかわづくり・まちづくり
 - ・市民参画の多様化への対応
 - ・子供とかわとの関わりの構築
 - ・情報発信基地との連携



北上川の河川敷で行われる行事

- ・盛岡・北上川ゴムポート川下り大会(7月下旬)
- ・盛岡舟こ流し(8月中旬)

中の橋下流の河川敷で行われる行事

- ・もりおか雪あかり(2月上旬)
- ・サケの稚魚の放流会(3月上旬)
- ・盛岡雑流し俳句会(4月上旬)
- ・アユの稚魚の放流会(5月上旬)
- ・ヤマメの稚魚の放流会(5月下旬)
- ・大盛岡神輿祭(6月上旬)
- ・チャグチャグ馬ツコ(6月上旬)
- ・盛岡親子の写生大会(6月下旬)
- ・アユ釣り教室(7月上旬)
- ・あわしまこんせい祭(7月中旬)
- ・もりおか中津川めぐみ感謝祭(7月下旬)
- ・盛岡八幡宮祭(9月中旬)
- ・くずまき高原牧場まつり(9月下旬)
- ・ウッドフェアINもりおか(10月上旬)
- ・盛岡農業まつり(10月中旬)
- ・若手の鮭まつり(12月上旬)

小中学校(児童・生徒)の川との関わり

- ・環境学習フィールドとしての利用
- ・通学路としてフットパスを利用

NPO、市民による参画

- ・活動の場・各種情報の提供、支援
- ・清掃活動等日常の川との関わりの構築

観光情報拠点：歴史文化施設

イベント・社会実験の推進：オープンカフェ等

情報発信・交流拠点：おでって

| 凡 例 | |
|-----|--------------------|
| | 主要道路 |
| | 都市再生整備計画区域 |
| | 中心市街地活性化計画区域 |
| | 街なみ環境整備促進区域 |
| | お城を中心としたまちづくり計画の区域 |
| | コミュニティ地区 |
| | 町・丁目界/学区区 |
| | 学校(小・中・高) |

2) かわまちづくりの取り組むべき施策(素案)

目標像(案)

(仮)盛岡リバータウンミュージアム

北上川・中津川と地域住民が作り上げた自然・歴史・文化を継承し、多様な活動の場として「まち」づくりを支援し、「かわ」づくりを発信し、新たな「かわ」と市民との連携構築による成長・創発を目指す



盛岡市の中心部を貫流する清流北上川・中津川は、岩手山等の山並みを背景に、盛岡城跡公園をシンボルとした重層的な歴史・文化に育まれた街並みの中にあって、地域住民の暮らしの中で身近な自然とのふれあいの場となっている。

かわづくりにおいては、安全なかわづくりや治水・利水などの河川管理、沿川の自然、社会状況を踏まえ、地域との連携により水辺プラザ、散策路等の親水空間の整備や豊かな自然環境と良好な河川景観の保全・活用など、地域住民の身近な水辺空間の整備と保全を進めている。

一方まちづくりは、この貴重な水辺空間を活かし、また良好な景観の保全・形成を図るとともに、盛岡城跡公園を核とした歩いて楽しむまちをテーマに、地域交流による観光振興、中心市街地の活性化が進められている。

清流北上川・中津川は、豊かな緑と水に象徴される盛岡らしさの源泉であり、盛岡固有の貴重な観光資源であることを基本的視座として、誰もがこの盛岡を代表する自然・歴史が息づいた北上川・中津川の持つ存在価値を共有し、地域と一体となって情報発信する活動交流拠点となるいわば「博物館」としてとらえ、「もっと知りたい、知らせたい」「もっと楽しみたい」「もっと学びたい」など、多様な価値観を共有することのできるフィールドとして更に魅力ある水辺空間へと成長していくことが求められる。

盛岡地区かわまちづくりは、上記の認識のもと、今後のかわづくりとまちづくりの融合・連携によって、地域住民と広域から訪れる人が多様な交流を推進する舞台として、「かわ」と「まち」との良好な関係を構築することを目指し、

「(仮)盛岡リバータウンミュージアム」

を目標像として、次の5つの基本方針を立案する。

基本方針(案)・キーワード

①まちを洪水から守る安全な川づくり

- ◇市民の安全な暮らしの確保
- ◇護岸等の適正な補修・維持管理の推進
- ◇防災情報の提供の充実・防災体制の強化
- ◇避難場所・避難経路の確保

②かわの自然環境の保全・活用

- ◇まちの骨格をなす水と緑の連続性確保
- ◇水質の維持・多様な生物の生息・生育環境の維持・保全
- ◇身近な自然に触れられる場の整備
- ◇河道内植生の適正な管理

③かわとまちの歴史・景観資源の保全・活用

- ◇岩手山・愛宕山の眺望確保・視点場整備
- ◇かわとまちが調和した景観づくり
- ◇歴史的まちなみ保存と水辺空間との連携
- ◇先人たちの偉業の活用による水辺づくり

④かわとまちを結ぶ連携空間の創出

- ◇かわとまちが楽しめる歩行空間づくり
- ◇盛岡城跡公園との一体的シンボル空間づくり
- ◇水辺に顔を向けた賑わいのある拠点づくり
- ◇「橋」を活かした結節点としての空間づくり

⑤かわとの多様な関わり、情報発信の仕組みづくり

- ◇かわと地域の多様なかわりの再構築
- ◇かわとまちの情報発信の場づくり

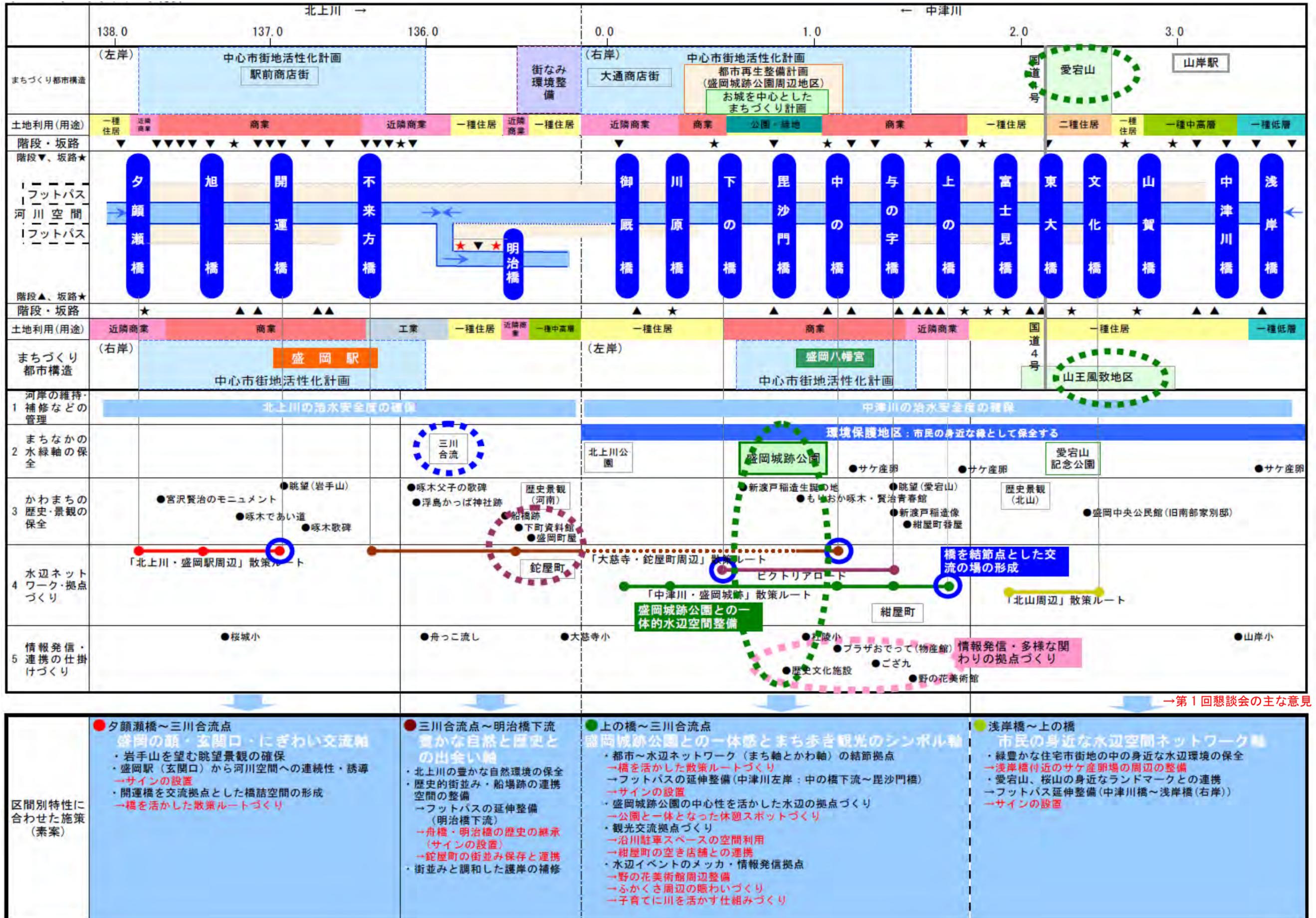
今後取り組むべき施策(素案)
【主にご議論いただきたい内容】

1. 河岸の維持・補修などの河川管理
 - 街並みと調和した護岸の維持・補修
→景観・生物の生育・生息環境に配慮した護岸の補修
 - 水害・水防情報発信の普及
→増水時の対策、洪水情報の発信
2. まちなかの水縁軸の保全
 - 生物の生息空間としての存在価値の確保
→浅岸橋付近のサケ産卵場周辺の整備
 - 河道内植生の適正な管理
3. かわまちの歴史・景観の保全・活用
 - 景観保全・形成ルールづくり
→視点場(橋梁)からの景観保全
→川沿いの古い街並みの保全と景観形成
→電線架線の誘導方策
 - まちの歴史を活かした水辺づくり
→船橋・明治橋の歴史の継承
→先人たちの歴史を伝える場づくり
4. 水辺ネットワーク・拠点づくり
 - まちと川とを結ぶアクセス整備
→フットパスの延伸整備
→バリアフリー坂路の整備
→サインの設置
→「橋」を活かした散策ルートづくり
 - 盛岡城跡公園との一体的空間整備
→公園と一体となった休憩スポットづくり
→水辺オープンカフェの実現化
 - 川とまちの連携空間の形成
→沿川駐車スペースの空間利用
→紺屋町の空き店舗との連携
→鉾屋町の街並み保存との連携
5. 情報発信・連携の仕掛けづくり
 - イベント等の利用促進
 - 情報発信・多様な参画の仕組みづくり
→野の花美術館周辺の整備
→ふかくさ周辺の賑わいづくり
→子育てに川を活かす仕組みづくり

→第1回懇談会の主な意見

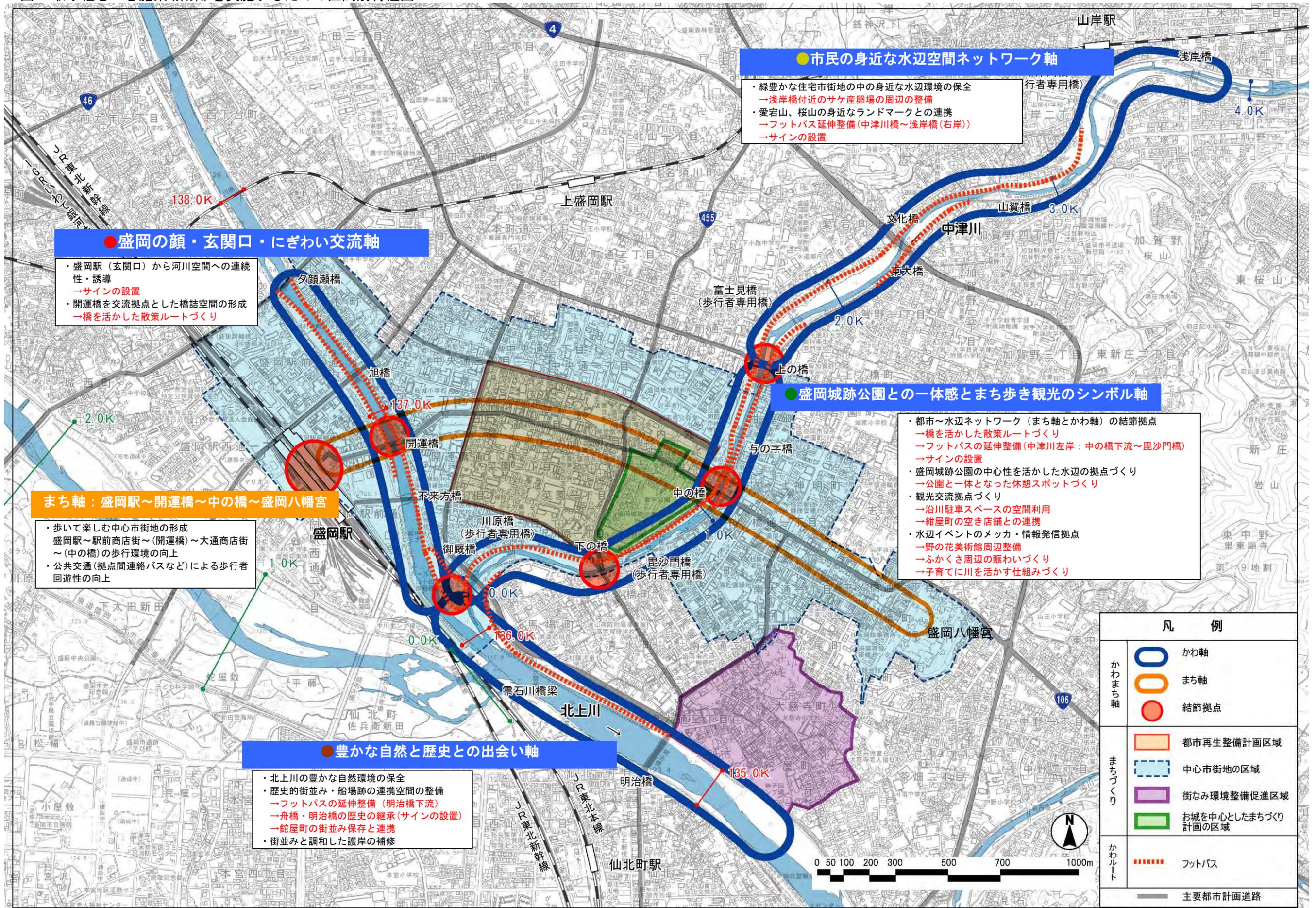
盛岡地区かわまちづくりを実践するために取り組むべき内容・メニューの素案を整理しました。
ご意見をいただきたい内容： 「内容・メニューの確認、その他のアイディア」
「取組みの進め方・優先度」など

図 取り組むべき施策(素案)を実施するための検討区間について



→第1回懇談会の主な意見

図 取り組むべき施策(素案)を実施するための区間別特性図



● 市民の身近な水辺空間ネットワーク軸

- ・緑豊かな住宅市街地の中の身近な水辺環境の保全
- 浅岸橋付近のサケ産卵場の周辺の整備
- ・愛宕山、桜山の身近なランドマークとの連携
- フットパス延伸整備(中津川橋～浅岸橋(右岸))
- サインの設置

● 盛岡の顔・玄関口・にぎわい交流軸

- ・盛岡駅(玄関口)から河川空間への連続性・誘導
- サインの設置
- ・開運橋を交流拠点とした橋詰空間の形成
- 橋を活かした散策ルートづくり

● 盛岡城跡公園との一体感とまち歩き観光のシンボル軸

- ・都市～水辺ネットワーク(まち軸とかわ軸)の結節拠点
- 橋を活かした散策ルートづくり
- フットパスの延伸整備(中津川左岸:中の橋下流～毘沙門橋)
- サインの設置
- ・盛岡城跡公園の中心性を活かした水辺の拠点づくり
- 公園と一体となった休憩スポットづくり
- ・観光交流拠点づくり
- 沿川駐車スペースの空間利用
- 紺屋町の空き店舗との連携
- ・水辺イベントのメッカ・情報発信拠点
- 野の花美術館周辺整備
- ふかくさ周辺の賑わいづくり
- 子育てに川を活かす仕組みづくり

まち軸：盛岡駅～開運橋～中の橋～盛岡八幡宮

- ・歩いて楽しむ中心市街地の形成
- 盛岡駅～駅前商店街～(開運橋)～大通商店街～(中の橋)の歩行環境の向上
- ・公共交通(拠点間連絡バスなど)による歩行者回遊性の向上

● 豊かな自然と歴史との出会い軸

- ・北上川の豊かな自然環境の保全
- ・歴史的街並み・船場跡の連携空間の整備
- フットパスの延伸整備(明治橋下流)
- 舟橋・明治橋の歴史の継承(サインの設置)
- 鉦屋町の街並み保存と連携
- ・街並みと調和した護岸の補修

| 凡 例 | |
|-------|--------------------|
| かわまち軸 | かわ軸 |
| | まち軸 |
| | 結節拠点 |
| まちづくり | 都市再生整備計画区域 |
| | 中心市街地の区域 |
| | 街なみ環境整備促進区域 |
| | お城を中心としたまちづくり計画の区域 |
| かわルート | フットパス |
| | 主要都市計画道路 |